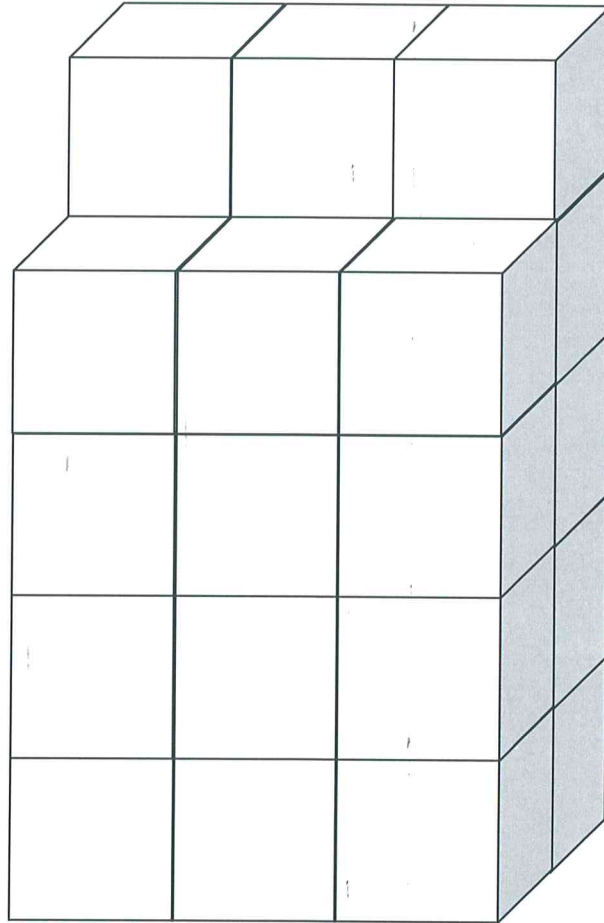
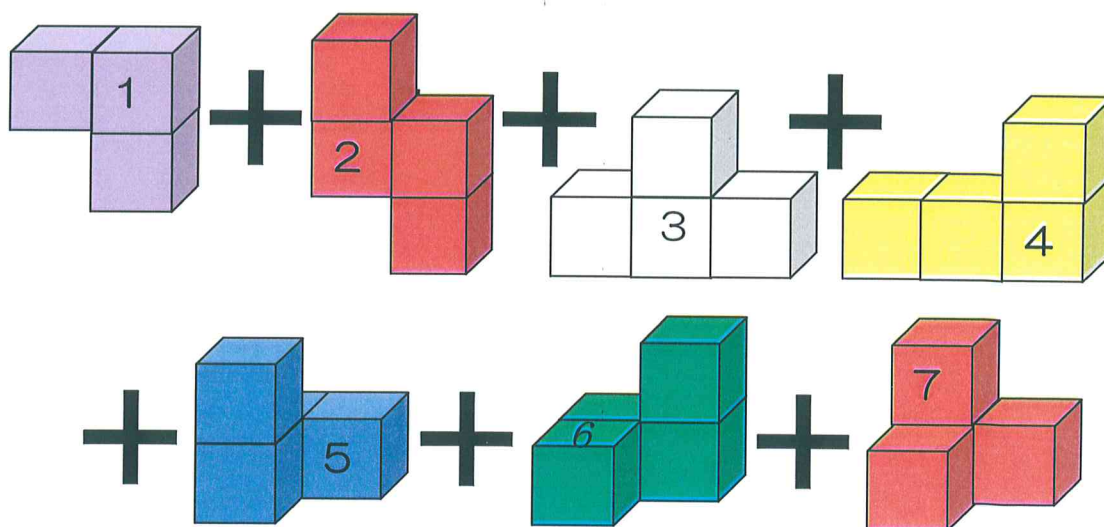
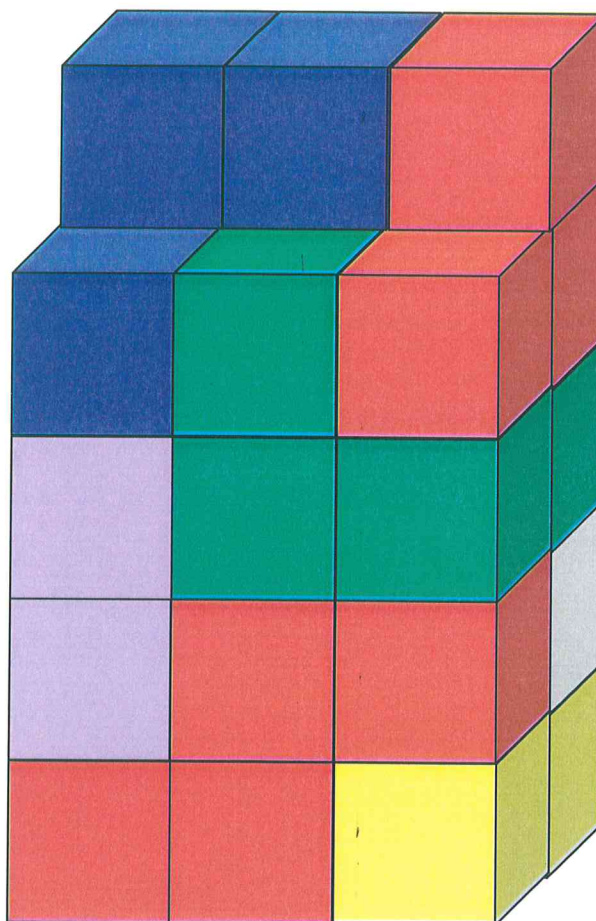


ものまね積み木 見取り図

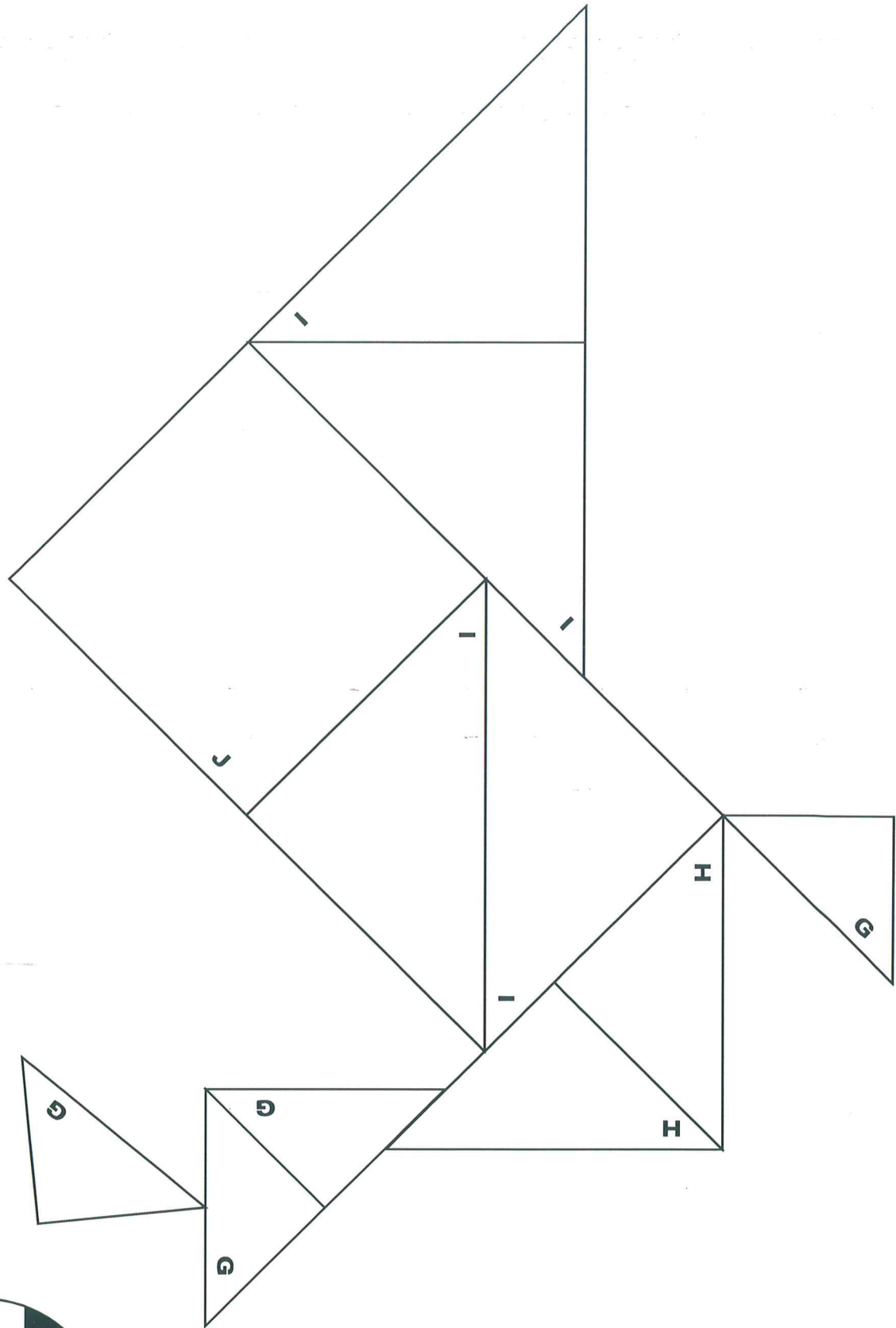


(25M-2)

【解答例】ものまね積み木見取り図 (25M-2)



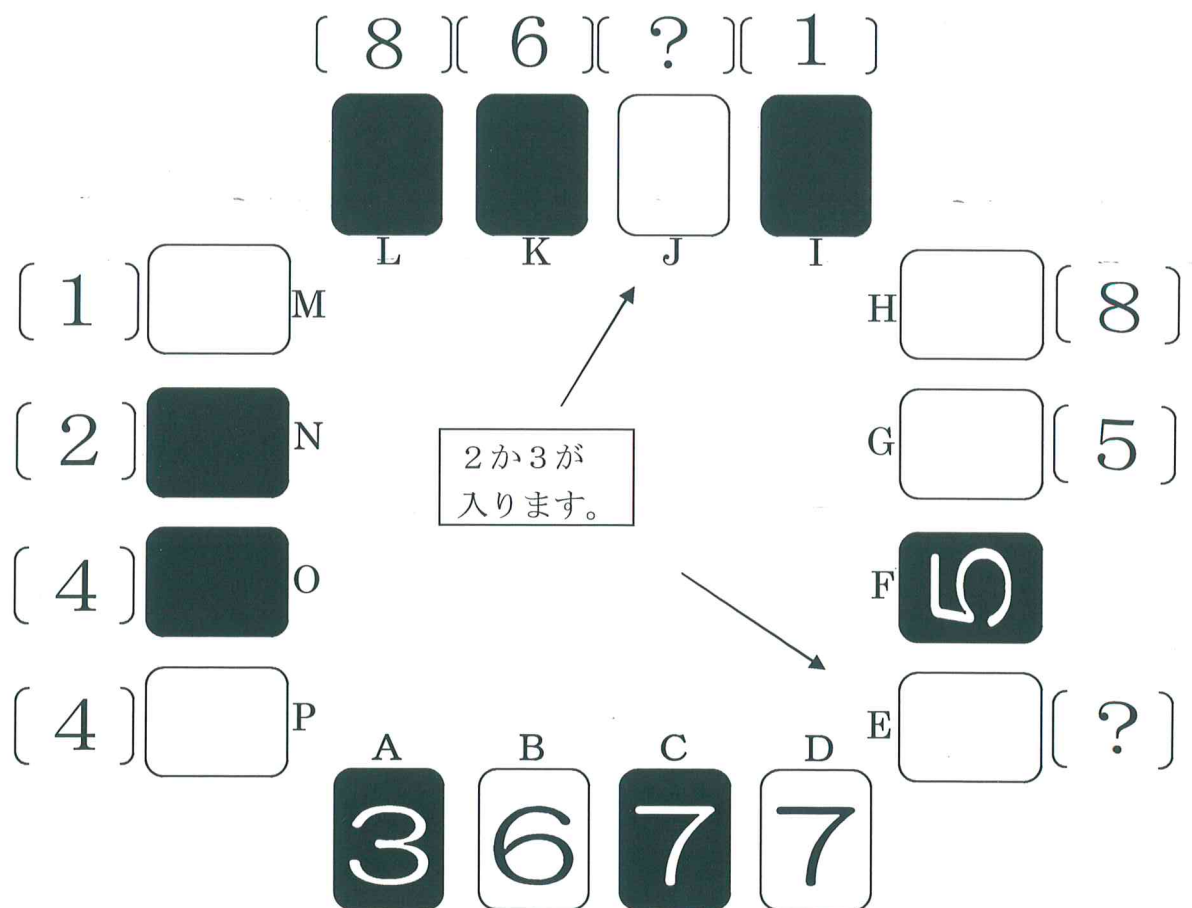




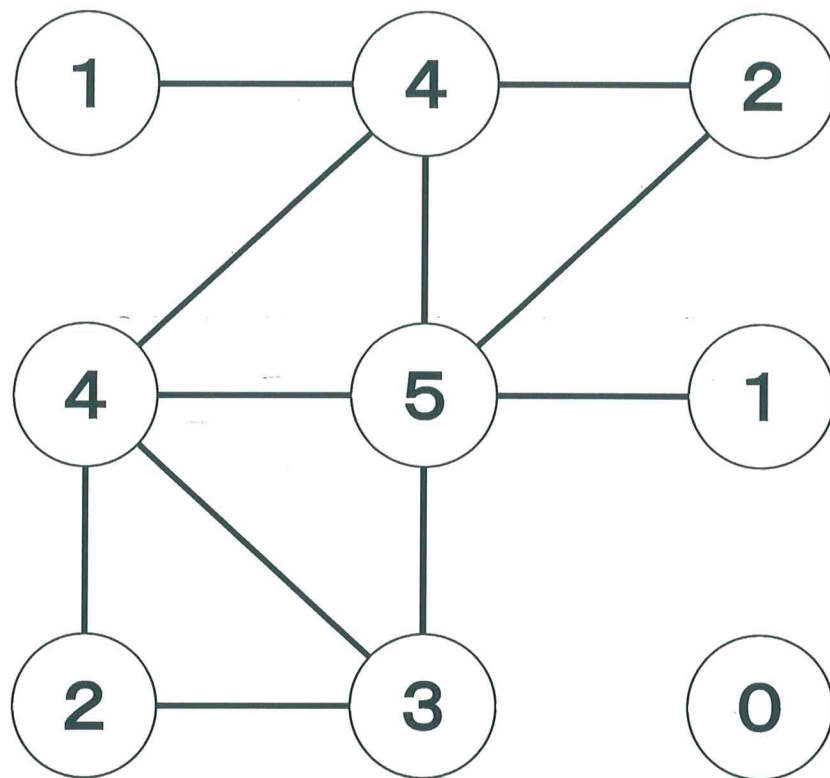
【解答】 詰めアルゴ その98

黒と白 1 から 8 の 16 枚を使って、4 人でアルゴをしています。

数字の決まるカードにはその数字を、決まらないカードには？マークを書き入れなさい。



【解答】 ナンバーリンク その98 XY-030

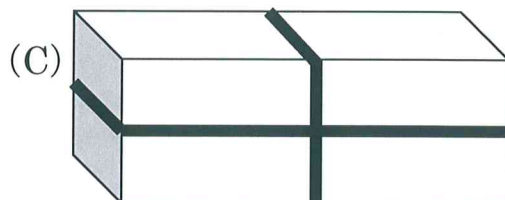
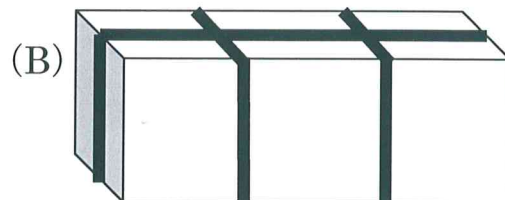
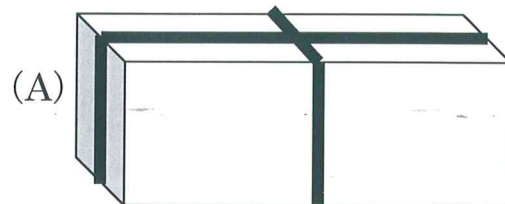


【考え方の例】上段中央④から 2 段目右①につないだとすると、上段右②が不成立。ゆえに④から 2 段右①へは伸ばさない。これで上段中央④が決まる。2 段目左④が決まる。下段②、③が決まる。中央⑤からは 3 か所ひけない場所が判明したことで、⑤が決まり。残りをつないで完成。

【解答】チャレペー その98

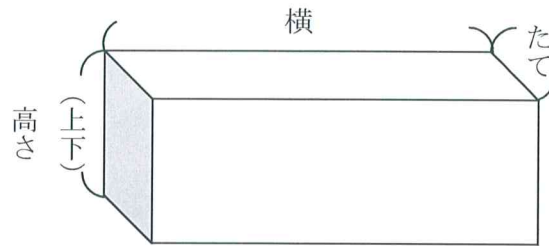
「ひもを解いて謎を解く」

おなじちよくほうたいはこず
同じ直方体の箱に、図のように3通りのひものかけ方を
すると、ひものながはAが84cm、Bが120cm、Cが
92cmでした。ひもはつねにすいちよくこうさにむすめ
ないものとしします。この箱のたて、よこ、たかさを求めなさい。



答え	たて 11cm 横 17cm 高さ 7cm
----	-----------------------

【考え方の例】



(A) の箱には、ひもがたてに2回、横に2回、上下に4回通るようにかかっています。(B) の箱には、ひもがたてに4回、横に2回、上下に6回通るようにかかっています。(C) の箱には、ひもがたてに4回、横に2回、上下に2回通るようにかかっています。また、ひもの長さはAが84 cm、Bが120 cm、Cが92 cmです。このことをまとめると、

(A) たて2個分、横2個分、高さ(上下)4個分の合計の長さが 84 cm

(B) たて4個分、横2個分、高さ(上下)6個分の合計の長さが 120 cm

(C) たて4個分、横2個分、高さ(上下)2個分の合計の長さが 92 cm

となります。ここで、(B) から (C) を引くと、

$$\text{たて4個分} + \text{横2個分} + \text{高さ6個分} = 120 \text{ cm}$$

$$- \text{たて4個分} + \text{横2個分} + \text{高さ2個分} = 92 \text{ cm}$$

$$\text{高さ4個分} = 28 \text{ cm}$$

となり、箱の高さは $28 \div 4 = 7 \text{ (cm)}$ であると分かります。

次に、(B) から (A) を引くと、たて2個分と高さ2個分の合計が $120 - 84 = 36 \text{ (cm)}$ となります。ここで高さは7 cmなので高さ2個分は 14 cm になり、たて2個分の長さは $36 - 14 = 22 \text{ (cm)}$ となります。よってたての長さは $22 \div 2 = 11 \text{ (cm)}$ であると分かります。

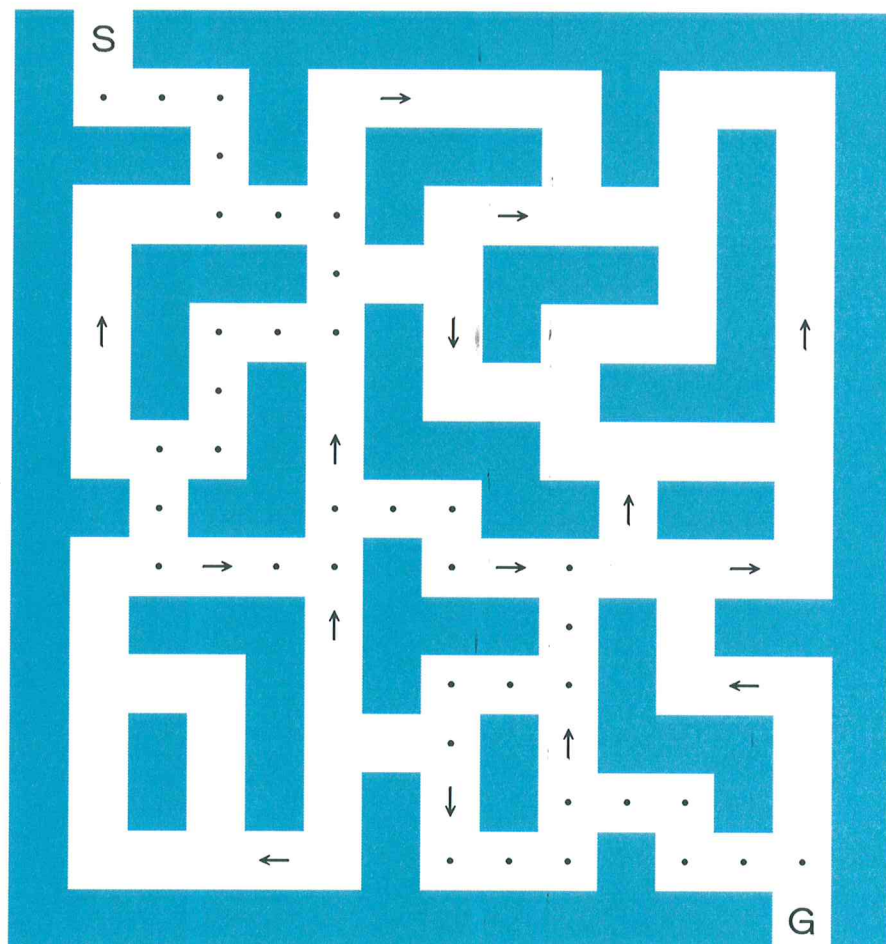
これより、(C) の文から、たて4個分は $11 \times 4 = 44 \text{ (cm)}$ 、高さ2個分は $7 \times 2 = 14 \text{ (cm)}$ であると分かり、横2個分の長さは、合計の長さからたて4個分と高さ2個分の長さを引けばよいので、 $92 - 44 - 14 = 34 \text{ (cm)}$ となり、横の長さはその半分の 17 cm となります。

【解答】 迷路 「一方通行 ②」

S から G まで、次のルールに従って進みましょう。

- ① 矢印の書いてある場所を逆に進んではいけません。
- ② 同じ道を2度通ってははいけません。また、引き返してもいけません。

ただ正しい順路に、線を書きいれなさい。



【解答】 詰めアルゴ その26

した
下のアルゴゲームは、4人プレーのものです。

おもて
表になっているカードをヒントに、うらになっているカードを
あ
当ててみましょう。(カードは白と黒の1～8を使っています。)

[] の中に数字を書き入れなさい。

$\left[\begin{array}{c} 8 \\ \hline \end{array} \right] \left[\begin{array}{c} 6 \\ \hline \end{array} \right] \left[\begin{array}{c} 3 \\ \hline \end{array} \right] \left[\begin{array}{c} 3 \\ \hline \end{array} \right]$			
   			
 M H 			
$\left[\begin{array}{c} 6 \\ \hline \end{array} \right]$	 N	G 	$\left[\begin{array}{c} 2 \\ \hline \end{array} \right]$
$\left[\begin{array}{c} 7 \\ \hline \end{array} \right]$	 O	F 	$\left[\begin{array}{c} 1 \\ \hline \end{array} \right]$
$\left[\begin{array}{c} 7 \\ \hline \end{array} \right]$	 P	E 	$\left[\begin{array}{c} 1 \\ \hline \end{array} \right]$
A  B  C  D 			

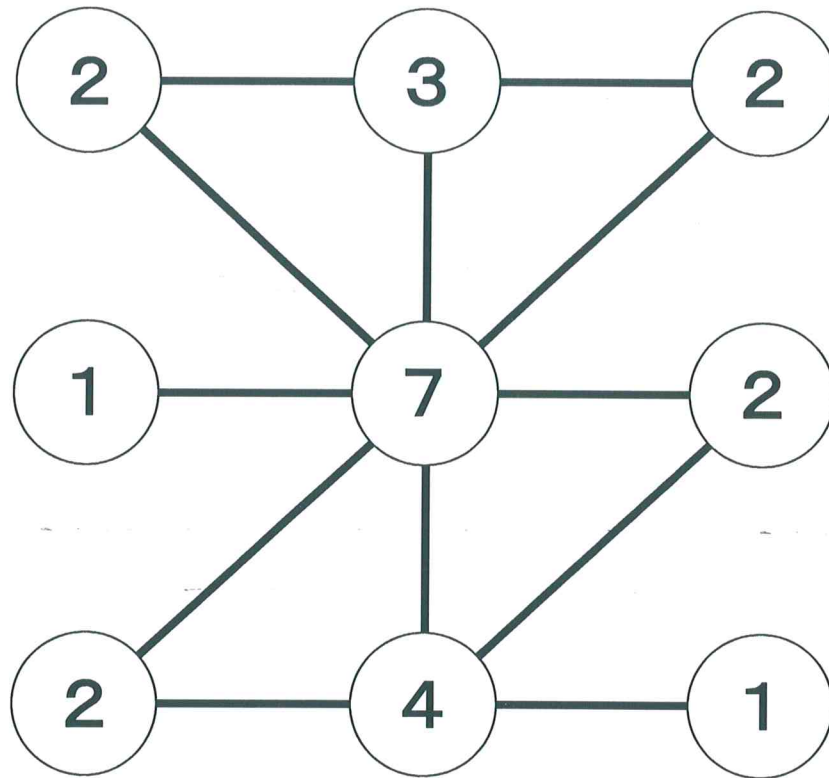
(考え方の例)

【黒の残り】 1、3、6、7、8

【白の残り】 1、2、3、6、7

- E=1が決まり (定石)。
- Oは5より大きいので、残りの黒で次に小さい3はIが決まり。
- Jは3かそれより大きい数。Nは4より大きいので、G=2、F=1が決まり。そしてJ=3も決まり。
- 残りの白6と白7はNとPで決まり。それらにはさまれたOは7で決まり。
- 最後に残ったKとLは黒の6と8で決まり。

【解答】 ナンバーリンク その26



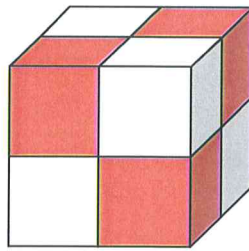
【詰め方の例】

- 中段真ん中の7から右下の1に線を引くと、下段真ん中の4から4本線を引けない。よってここには線を引かず、7から引く7本の線が決まる。
- あとはルールどおりに線を引いて完成。

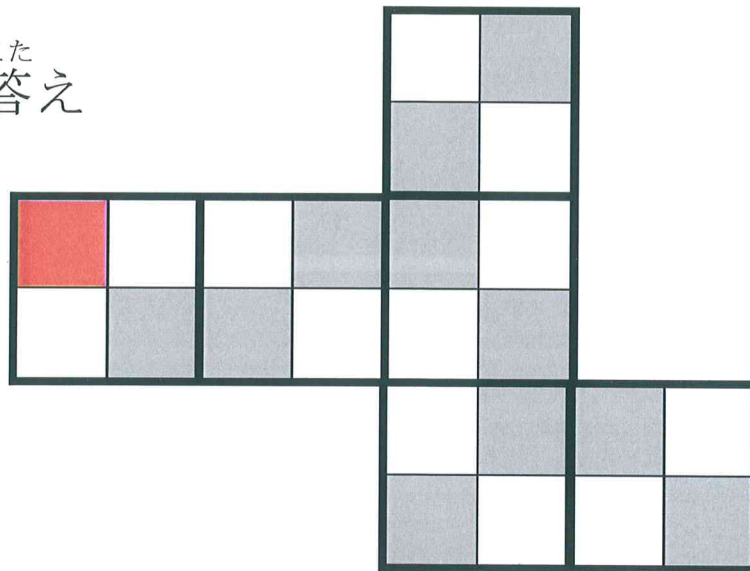
【解答】 チャレペー その26

「展開ぬり絵 ①」

がようし つか てるかい え みる ず みる りっぽうたい
画用紙を使って、どこから見ても図のように見える立方体
(サイコロの かし につく した ず りっぽうたい き
形)を作りました。下の図は、この立方体を切
って開いた展開図です。正しい図になるように、黒くぬりま
しょう。



こた
答え



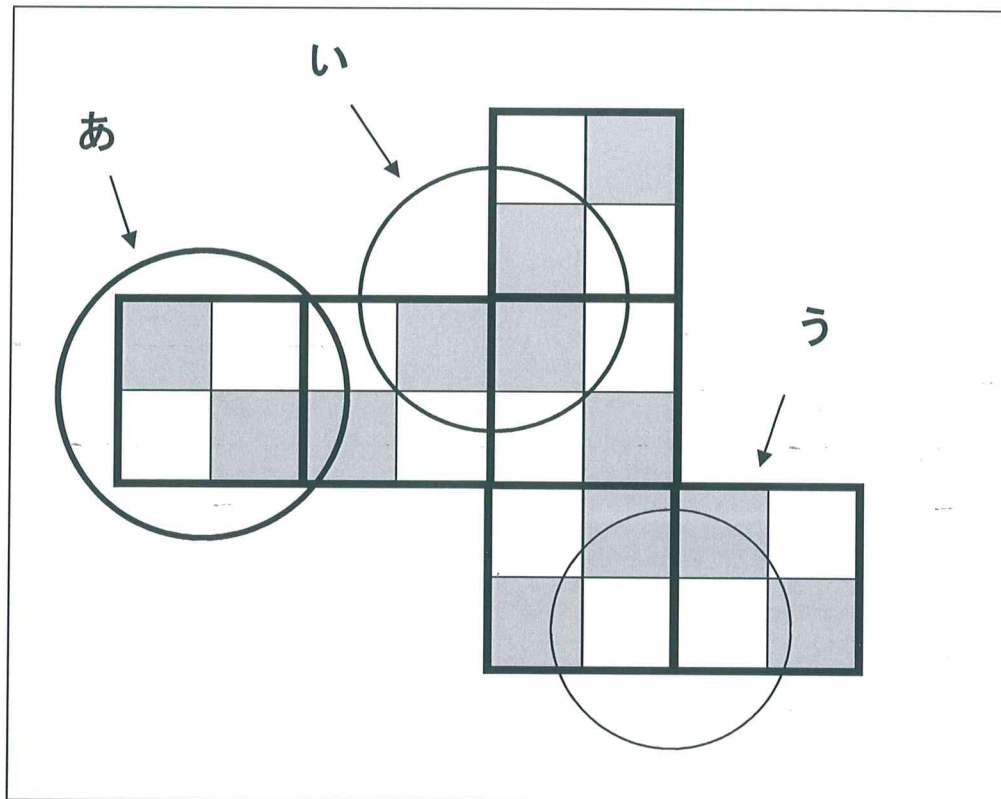
【考え方の例】

ポイントその1

6つの面のそれぞれは、「あ」のようになっている。

ポイントその2

折り目の部分や、くっつけると重なる部分は、「い」や「う」のように同じ色になる。



【解答】 迷路『白黒タイル⑥』

S のタイルから、G のタイルまで黒、白の順にタイルを踏みながら移動しましょう。ただし、斜め移動は出来ません。
最も近い順路に、線を書きいれなさい。

